

単元のねらい

本単元のねらいは、自分の名前に、自分の好きなものや嫌いなものを加えて自己紹介をすることである。好きなものは、食べ物や飲み物、動物、スポーツ、遊び、色等、児童にとって身近で、今までに学習したことのあるものとする。特に、これ以外のものを取り上げた児童については、個別に指導し、児童の「伝えたい」という気持ちを大切にす。また、ALTの発音を聞かせたり、チャンツやゲーム等で繰り返し発音したりして、日本語と英語ではその音に違いがあることに気付かせる。

単元の内容

- 1 主としてコミュニケーションに関すること
 - ・ 自分の好きなものや嫌いなものを含めて自己紹介すること。
 - ・ 積極的に英語で好き嫌いを尋ねたり、答えたりすること。
 - ・ 好き嫌いをはっきり言うことの大切さを知ること。
 - ・ 聞き手を意識して、自分の好きなものを伝えようとする事。
- 2 主として言語や文化に関すること
 - ・ 単語の発音の違いに気付き、英語の音声に慣れ親しむこと。
 - ・ 自己紹介をしながら、ジェスチャーの違いを知ること。
 - ・ ALTと自分の好きなものや嫌いなものを尋ね合い、文化の違いを理解すること。

単元の目標

- ・ 日本語には英語が起源となる様々な言葉（外来語）があり、英語の発音との違いに気付く。
- ・ 英語で好き嫌いを尋ねたり、答えたりして、積極的に友達とコミュニケーション活動をする。
- ・ 英語で自分の好きなものや嫌いなものを含めて相手に伝える。

時間配分（4時間分）

時 間	活 動 内 容
第1時	相手の好きなものと嫌いなものを知ろう <ul style="list-style-type: none"> ・ I like ~./I don't like ~.などの表現を聞く。 ・ チャンツ Do you like apples?を楽しむ。
第2時	好き嫌いを尋ねてみよう <ul style="list-style-type: none"> ・ Do you like ~?/Yes, I do./No, I don't.などの表現を知る。 ・ フルーツ・バスケットを楽しみながら、英語の音声に慣れ親しむ。
第3時	名前や好きなものを言って自己紹介をしよう <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の好きなものを相手が好きか嫌いか、インタビューをする。 ・ フルーツ・バスケットを楽しみながら、英語の音声に慣れ親しむ。 ・ 自己紹介の内容を決め、練習する。
第4時	友達や家の人に自己紹介をしよう（参観日を活用） <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介をする。 ・ 家の人に好きなものをインタビューする。

第1時

何が好きなのかな？

本時の目標

- ・ 英語のリズムに合わせてチャンツをする。
- ・ 発話を注意深く聞き、相手が何を好きか聞き取ろうとする。
- ・ 自分の好きなものを表す単語や I like apples. / Do you like apples?などの表現に慣れ親しむ。

評価規準（評価方法）

- ・ 英語のリズムに合わせてチャンツに取り組む。（観察、自己評価）
- ・ 英語の発音や表現内容を聞き取ろうとする。（観察）
- ・ 英語表現を用いた活動に積極的に参加する。（観察、英語ノート、振り返りカード）

本時の展開

過 程	学 習 活 動		指導上の留意点 評価（評価方法）
	H R T ・ A L T	児 童	
1 あいさつ			
2 自己紹介	・ H R TとA L Tが、好きなものを含む自己紹介をする。	・ 指導者の発話の内容を意味を考えながら聞く。	H R TとA L Tは互いの話をうなずいたり聞き返したりして聞く。
3 聞き取り	・ C Dを聞いて、だれが何を好きか、線で結ぶように指示する。答えは、電子黒板に映す。	・ C Dを聞いて、だれが何を好きか、線で結ぶ。	内容を聞き取ろうとしているか。（英語ノート点検）
4 インタビュー	・ H R TとA L Tがデモンストレーションをする。 ・ H R TとA L Tが児童に好きなものを質問する。	・ Yes. / No.を使った答え方を知り、練習する。 ・ H R TとA L Tの質問に答える。	指導者は、表情豊かに、ジェスチャーを付けて話す。 英語表現を用いた活動に積極的に参加しているか。（観察、英語ノート、振り返りカード点検）
5 チャンツ	・ C Dを聞かせた後、A L Tがゆっくり発音して教え、チャンツをする。	・ H R TとA L Tの後に、チャンツをする。	手拍子をしながら、リズムののって取り組んでいるか。（観察）
6 振り返り			
7 あいさつ			

A L T : Do you like apples?
S : Yes, I do.

第2時

好きか嫌いかを尋ねよう

本時の目標

- ・ 発話を注意深く聞き、好きか嫌いか聞き取ろうとする。
- ・ 友達と楽しくフルーツ・バスケットをする。
- ・ 好き嫌いを尋ねたり、答えたりする Do you like soccer? / Yes, I do. / No, I don't.などの表現に慣れ親しむ。

評価規準（評価方法）

- ・ 英語の発音や表現内容を聞き取ろうとする。（観察）
- ・ 友達とフルーツ・バスケットに楽しく取り組む。（観察、自己評価）
- ・ 英語表現を用いた活動に積極的に参加する。（観察、英語ノート、振り返りカード）

本時の展開

過 程	学 習 活 動		指導上の留意点 評価（評価方法）
	H R T ・ A L T	児 童	
1 あいさつ			
2 チャンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・ C Dを聞かせて、チャンツをする。H R TとA L Tが、質問と答えの部分に分かれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質問と答えのグループに分けて行う。 	<p>グループで声を掛け合ったり、単語を入れ替えたりして行わせる。</p>
3 聞き取り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬、りんご、サッカーボールの絵を見せて、好きかどうか尋ね合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> A L T : Do you like dogs? S : Yes, I do. </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵を見て、好きかどうか答える。 	<p>電子黒板に英語ノートの絵を映して説明し、答えを書く。 好き嫌いを聞き取ろうとしているか。 （英語ノート点検）</p>
4 フルーツ・バスケット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 椅子を輪に並べさせ、ゲームの説明をする。 ・ A L Tが真ん中で質問をし、H R Tは答えて席を移動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ C Dを聞いて、3人の好き嫌いを英語ノートに×で書き込む。 ・ 椅子を輪に並べて座り、ゲームのやり方を知る。 ・ 質問と答えの英語表現を練習する。 	<p>H R TとA L Tも輪に入り、個別の支援をする。 英語表現に慣れ親しみながら、楽しく取り組んでいるか。 （観察、振り返りカード点検）</p>
5 振り返り			
6 あいさつ			

第3時

好きかどうかインタビューしよう

本時の目標

- ・ 友達に好きなものを尋ね、自分と同じものが好きな友達を見付ける。
- ・ 自分の好きなものが好きかどうか、協力して友達にインタビューをする。
- ・ 好き嫌いを尋ねたり、答えたりする Do you like soccer? / Yes, I do. / No, I don't. / What do you like? / I like tennis.などの表現に慣れ親しむ。

評価規準（評価方法）

- ・ 英語の発音や表現内容を聞き取るうとする。（観察）
- ・ 自分の好きなものが好きかどうか、協力してインタビューをする。（観察、自己評価）
- ・ 英語表現を用いた活動に積極的に参加する。（観察、英語ノート、振り返りカード）

本時の展開

過程	学 習 活 動		指導上の留意点 評価（評価方法）
	HRT・ALT	児 童	
1 あいさつ			
2 フルーツ・バスケット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時に実施したものに新しい表現を加えて、ゲームを実施することを説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 椅子を輪に並べて座り、よく聞いて楽しくゲームをする。 	<p>児童といっしょにゲームをしながら、英語の表現に慣れるように支援する。</p> <p>ゲームに積極的に参加しようとしているか。（観察、振り返りカード点検）</p>
3 インタビューの準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALTが描いたものを実物投影機で示し、HRTが好きなものを三つノートに描くように指示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の好きなものを三つ絵で描く。 	<p>人によって好みが変わることに気付かせる。</p>
4 インタビュー	<ul style="list-style-type: none"> ・ HRTとALTで、デモンストレーションして、尋ね方や答え方を示す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>S 1 : I like dogs. Do you like dogs?</p> <p>S 2 : No, I don't.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達にインタビューをし、英語ノートに × を書いて、結果を話し合う。 	<p>友達に好き嫌いを尋ね、返事を聞き取ろうとしているか。（観察、英語ノート点検）</p> <p>友達と協力してインタビューし合っているか。（観察）</p>
5 自己紹介の仕方の説明と練習	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALTがスピーチの内容が伝わるように、聞き手を意識して話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スピーチの内容を決めて練習する。 	<p>二つのグループに分け、HRTとALTが相談にのりながら、練習させる。</p>
6 振り返り			
7 あいさつ			

第4時

自己紹介をしよう

本時の目標

- ・ 発話を注意深く聞き、何が好きか聞き取ろうとする。
- ・ 相手を意識して、自己紹介やインタビューをする。
- ・ 自分の好きなものを表す単語や I like apples. / Do you like apples?などの表現に慣れ親しむ。

評価規準（評価方法）

- ・ 英語の発音や表現内容を聞き取ろうとする。（観察）
- ・ 相手を意識して、自己紹介やインタビューに取り組む。（観察、振り返りカード）
- ・ 英語表現を用いた活動に積極的に参加する。（観察、振り返りカード）

本時の展開

過 程	学 習 活 動		指導上の留意点 評価（評価方法）
	H R T ・ A L T	児 童	
1 あいさつ			
2 チャンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単語を替えて、チャンツをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リズムにのって、指導者の質問に順番に答える。 	教室に掲示している食べ物や動物、色等を指しながら行う。
3 自己紹介の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・ H R T が自己紹介をして、気を付けることを確認し、グループに分かれて指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気を付けることを確認して、二つのグループに分かれて自己紹介の練習をする。 	初めてのスピーチなので、個別に指導していく。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> Hello, everyone. My name is ~. I like cats. I like apples. I like baseball. Thank you. </div>		
4 自己紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表後、A L T は英語の表現について、H R T は発表態度についてコメントを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 順番にみんなの前で自己紹介をする。 	聞き手を意識して好きなものを含めた自己紹介をしようとしているか。（観察、振り返りカード点検）
5 インタビュー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参観している保護者にインタビューをすることを知らせ、A L T が手本を示す。児童といっしょにインタビューに加わる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者に好き嫌いをインタビューする。 	活動に積極的に参加しているか。（観察、振り返りカード点検） 相手を意識してインタビューをしようとしているか。（観察）
6 振り返り			
7 あいさつ			

フルーツ・バスケット

ねらい

- ・ 質問をしたり、答えたりして楽しくゲームをし、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする。

準備

椅子

進め方

みんなで輪になって座る。最初に、質問をする人が輪の真ん中に立つ。Do you like ~?と質問したら、椅子に座っている人は、Yes, I do.またはNo, I don't.と口々に答える。Yesで答えた児童は席を移動し、他の席に座る。このとき、隣の席には移動しない。席に座れなかった人が、次の質問をして繰り返す。

会話の例

A L T : Do you like apples?

S : Yes, I do. / No, I don't.

(Yesと答えた場合は席を移動し、Noと答えた場合はそのまま席に座っている。)

の進め方に慣れたら、座っている人(S 2)が、先に質問し、真ん中の人(S 1)が答える。その後、真ん中の人(S 1)が座っている人(S 2)に質問をして、答えた後はと同様に行く。

会話の例 1

S 2 : What do you like?

S 1 : I like rabbits.

Do you like rabbits?

S 2 : Yes, I do. / No, I don't.

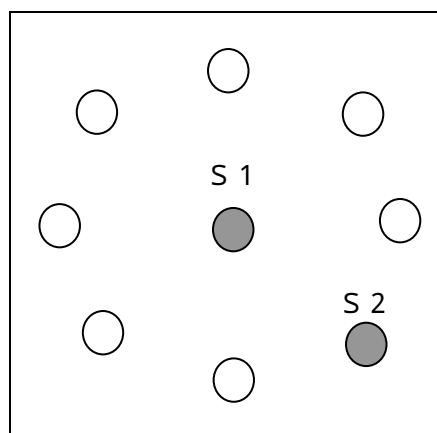
会話の例 2

S 2 : What do you like?

S 1 : I like soccer and tennis.

Do you like soccer and tennis?

S 2 : Yes, I do. / No, I don't.



授業を振り返って

このゲームは、英語で質問したり答えたりする練習に効果的だった。使用する英語の表現に、ゲームをしながら慣れ親しむことができるので、児童は飽きないで取り組むことができた。また、一人一人が、質問の後、素早く返事をしなければならないので、相手の話をしっかり聞く態度が育った。さらに、質問の仕方も工夫するようになるために、英語で進んでコミュニケーションしようとする態度が育った。